

事業所名 かざぐるま

支援プログラム

作成日 2024年 11月 27日

法人（事業所）理念		子供たちが、のびのびと安心して過ごせる、大好きな場所づくりを目指します。				
支援方針		かざぐるまでは、子どもたち一人ひとりの個性を大切にしながら、集団での遊び（工作・音楽・運動・お話）や、日常生活でのルールを学ぶことを通じて、自立に必要な力をつけていく事を目標にしています。 子どもたちの放課後の居場所を確保する役割と、悩みをご家族と共有することで、家庭でのストレスをなくす事を目的としています。				
営業時間		児童発達支援 平日 11時30分から 17時30分まで 土日祝・長期休暇 10時00分から 17時00分まで	送迎実施の有無		あり なし	
		放課後等デイサービス 平日 13時00分から 17時30分まで 土日祝・長期休暇 10時00分から 17時00分まで				
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	着替えや食事、トイレトレーニングなどの身辺自立のサポートをしていきます。 できた時の達成感を感じられるように、十分に褒めて自信につなげていけるように支援していきます。 簡単なお手伝いをしてもらいながら、日常生活に必要なスキルが身に付けられるようにサポートしていきます。				
	運動・感覚	室内や室外で体を動かし、遊びを通して楽しみながら体力をつけられるように支援していきます。 鬼ごっこ、ボール遊びをしながら、歩く・走る・跳ぶなどの運動を促し体幹が鍛えられるようにサポートします。 指先を使った制作活動や遊びを通して感覚を養い、将来の就労等に向けた支援を行います。				
	認知・行動	知育玩具（パズル、オセロ、トランプ、ブロック）等で遊びながら視覚、聴覚、触覚など認知機能の発達を促します。 1日のスケジュールを理解し、落ち着いて適切な行動がとれるように支援していきます。 ゲームや音楽を聴いたりする時は、タイマー等を用いて時間の感覚や気持ちの切り替えができるように支援していきます。				
	言語 コミュニケーション	お友達の名前を呼んだり、自分の名前を呼んでもらったりする事で、お友達の名前、自分の名前を意識してもらいます。 挨拶、会話をする事でコミュニケーション能力を高めていきます。 指差し、身振り、サイン等を用いて意思の伝達ができるように支援します。				
	人間関係 社会性	集団でのルールやマナーを理解し、周囲との調和を図りながら行動できるように支援をしていきます。 イベントやゲームなどに誘導する事によって、遊びや集団行動に参加できるように支援します。 集団が苦手な人には無理をせず、本人に負担のない範囲で関わられるようにサポートします。				
家族支援		送迎等を行いご家族の負担軽減をはかります。 ご家庭の状況に合わせて利用日、利用時間の調整を行います。 保護者が休憩をとれたり、ご兄弟の行事等の時間を作るお手伝いをします。	移行支援		進級、進学、卒業後の移行に伴う相談を承ります。 学校、福祉施設、相談支援事業者と情報共有しながら支援します。 就労に向けて必要なスキルを習得できるように支援します。	
地域支援・地域連携		地域の児童発達支援等連絡会などに参加して地域との連携をはかります。		職員の質の向上		定期的な研修を行い、職員の資質向上に努めます。 外部研修の受講も積極的に参加をしていきます。
主な行事等		1月:お正月遊び(コマ回し、福笑い等) 2月:節分(豆まき) 3月:ひな祭り(飾り付け) 4月:屋外活動(お花見等) 5月:こいのぼり(飾り付け) 6月:お買い物会(支払いの仕方) 7月:七夕(短冊作成) 8月:プール・工作等 9月:屋外活動(公園散策等) 10月:ハロウィン・獅子舞(見学) 11月:工作 12月:クリスマス会(ツリー飾り付け・パーティー)				